

バージョンアップする

はじめに

- 走行中でもバージョンアップできます。ただし、ディスクの交換時は安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いて行ってください。なお、走行中の振動などでバージョンアップに時間がかかることがあります。
- バージョンアップを開始すると、完了するまでナビゲーションの機能(ナビ機能・オーディオ機能)はご使用になれません。
- バージョンアップには約95分かかります。(ディスク1:約35分/ディスク2:約60分)
- 条例によりアイドリングが禁止されている地域がありますので、地域の条例にしたがってバージョンアップを行ってください。
- エンジンをかけずに長時間ACCをONにしてバージョンアップを行うと、バッテリーが上がる原因になります。
- ETC車載器を接続している場合、バージョンアップ中は、料金案内、料金履歴などの音声案内はETC車載器より行われます。

CN-HW1000D

バージョンアップ中にモニターを開く場合は、画面の **OPEN** を選んでください。

- 本体の **TIU** を押してもモニターは開きません。
- **OPEN** が表示されていないときは、モニターを開くことはできません。
- ディスクが入っている状態で **OPEN** を選ぶと、モニターが開きディスクが排出されます。

1 車のエンジンをかけ (またはACCをONにして)、更新セットアップ用SDメモリーカードをナビゲーションに挿入する

- すでにSDメモリーカードが入っていないか確認してください。

2 車のエンジンを切る (ACCをOFFにする)

3 再度エンジンをかけ、年度更新用地図ディスク1をナビゲーションに挿入する

- すでにディスクが入っていないか確認してください。

4 **再起動** を選ぶ

- HW1000Dでは、モニターが開いた状態のまま **再起動** を選んでください。再起動すると、モニターは自動的に閉じます。

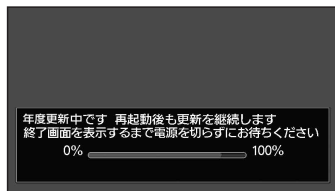
5 **開始する** を選ぶ

- ディスク1の読み込みを開始します。(約35分)

6 年度更新用地図ディスク1を取り出し年度更新用地図ディスク2を挿入する

7 **再起動** を選ぶ

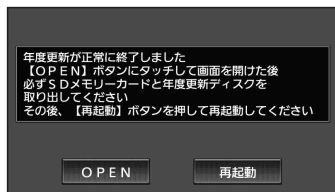
- ディスク2の読み込みを開始します。(約60分)
- HW1000Dでは、モニターが開いた状態のまま **再起動** を選んでください。再起動すると、モニターは自動的に閉じます。
- ディスク2の読み込み終了後、自動で再起動し、ソフトウェアの更新を行います。



(年度更新中画面)

更新時のお願い

年度更新終了のメッセージが表示されるまでは、エンジンを切らないでください。正しく動作しなくなる恐れがあります。



(画面例: CN-HW1000D)

8 更新セットアップ用SDメモリーカードと年度更新用地図ディスク2を取り出す

9 **再起動** を選ぶ

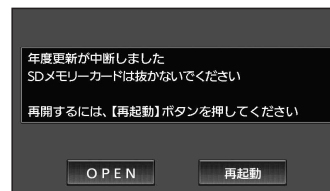
- 追加された新機能と更新された地図をご使用になれます。
- インテリジェントルートのデータがある場合は、データの変換を行います。(数分かかる場合があります。)

■バージョンアップが中断された場合は…

走行中の振動やディスクに生じた結露などでディスクの読み込みができない場合、バージョンアップが中断されます。以下の操作でバージョンアップを再開してください。

- バージョンアップ中断時に、更新セットアップ用SDメモリーカードは取り出さないでください。

再起動 を選ぶ



(画面例: CN-HW1000D)

- ナビゲーションを再起動し、バージョンアップが再開されます。

お知らせ

- 上記の操作をしてもバージョンアップが再開できない場合は、ディスクを取り出して、ディスクに傷や汚れ、結露がないかを確認してください。

初期設定

取付角度

調整範囲が変わりました。

- 調整範囲(5° ステップ)
CN-HX1000D -30° ~ +40°
CN-HW1000D 0° ~ +40°
(お買い上げ時の設定:未設定)

お知らせ

- 取付角度について、詳しくはナビゲーション本体に同梱の取付説明書をご覧ください。

車両情報

ラジオアンテナの設定が、バッテリー交換時などでバッテリーコードを外したときも保持されるようになりました。

- バッテリーコードを外しても、再度設定しなおす必要はありません。

メニュー画面について

行き先メニュー(主な方法)

メニュー名が一部変わりました。



バージョンアップ前

